

柿や葡萄の実がたわわに実る季節。秋桜（コスモス）も満開です。子どもたちは小運動会や作品展示会に向け、日々練習や制作に熱心に取り組む姿がたくさん見られ、高まる気持ちが伝わってきました。

図工では、新型コロナウイルス感染拡大対策を講じながら、2学期から各学年で交流授業にも取り組んでいます。人と人のコミュニケーションは学校で育む大切な経験・力です。造形活動を通して、共に作り出す楽しさ・達成感を味わってほしいと考えています。活動の様子はズコウタイムスや作品展示会でお伝えしていきます。



8～10月の図工風景

1年 『ビックリカメレオン』

クラフト紙の封筒に紙を詰めたら、ふっくらした胴体にカラフルなもようのユーモラスなカメレオンが生まれました。長い舌や大きな目玉なども色画用紙でつけて、表情豊かに仕上がっていました。



2年 『まどを開いたら…』



2年生は初めてカッターを使った制作に挑戦。画用紙にサクッとカッターの刃先を刺した後、スーッと手前に引くようにして切るという基本をすぐに身につけて、いろいろな形のまどを切り出していました。窓の向こうの様子やこちらの世界を想像して楽しく描いて仕上げました。

3年 『自然から色をもらおう』

「自然の中にある色をもらって表してみよう」とまずは土から絵の具をつくる体験をしました。土と言っても色や触り心地はさまざま。土のかたまりを砕いたり、ふるいにかけて、のりと一緒に練ってみたりして、お好みの「土えのぐ」をつくって描きました。さらに、ブルーベリーや玉ねぎの皮で染めものにも挑戦しました。思いがけない鮮やかな色に染まりました。

染めた毛糸を使って、毛糸で木枠を飾る学年の共同制作『色系のワンダー』も制作しました。

土の感触や色が重なり合う美しさに3年生は歓声を上げていました。



4年 『光の絵』



光に透かすと、柔らかい印象に見えるトレーシングペーパーに、カラーセロハンやお花紙などの光を通す材料で、色を並べたり重ねたりして絵をつくりました。

つくりながら、何度も窓や蛍光灯の光にかざして『光の絵』の見え方を確かめている姿が見られました。

5年 『消してかく』

活動が始まると、5年生は大きな画用紙にパワーをぶつけ、コンテで全面を塗りつぶしました。白い画用紙が自分の色画用紙にみるみるうちに変わっていききました。その自分の色画用紙に「消してかくよ」という投げかけに、初めは不思議そうにしていた5年生でしたが、コツをつかむとグイグイ消しゴムで消しながら描いていきました。消して、また塗っ

て、色を重ねて…といろいろな表し方をみつけて描いていく5年生の姿は、力強く真っ直ぐでした。



6年 『SOUZOU』

6年生は詩・言葉・物語などから想像し、その世界のイメージを広げて創造しました。水彩絵の具・クレパス・コンテ・パステル・チョーク・染料・コラージュ・にじみ・かすれ・スタンプ・スパッタリングなど、材料や技法は6年間の経験をもとに自分で選んでいます。



広がった創造・想像の世界を表した絵を、作品展示会で展示したいと思います。

図工の交流授業と共同制作

2学期の図工では各学年で交流授業を企画しました。10月中旬までに3つの交流授業を実施しました。また、11月の作品展示会に向けて、少しずつ共同制作にも取り組み始めています。各学年の活動についてお伝えします。

空間ワークショップフォーラムと6年生の交流授業 角材建築のまち

6年生は建築家の方々の空間ワークショップフォーラムと、ふたクラス合同の6つのグループで、校庭に大きな家をつくりました。校庭があつという間に木の建物が立ち並ぶ街に変化しました。材料は角材と輪ゴムだけなのに、それぞれの味のある建物が生まれていたことに感動しました。建物やまちが生まれてもとの校庭に戻るまでを動画で撮影したので、作品展示会ではその上映をして、活動を紹介する予定です。



A プラネタリウム



ドームのような丸い形にも挑戦してみたいと思った。八角形を作るのが大変で、角度など調節してできた。

B テトラペンタゴン



三角すいの上に屋根をつけて家みたいにすることにした。三角すいがある5つあるので、五角形の屋根をつくりました。

C トライアングルトリッキーハウス



三角形をたくさんつくり、頑丈な家ができた。うれしかった。家の中にオブジェやブランコもつくれて、オシャレにできておもしろかった。

D オシャレなビレッジ



壁の外に自分たちの家をつかって、真ん中でっかい2階をつかった。名前が「オシャレなビレッジ」になって、つくっている間に想像ができたことが楽しかった。

E ロケットタワー



六角形の家を造ろうとしていたけど、材料もいっぱいあるからもっと大きくしようということになり、3段階まで高くした。

F ピサの家



最終的には傾いた作品になったけど、それはそれでおもしろい作品ができたからよかった。みんなで協力して落ち着く場所みたいなのりができてよかった。

3年生 共同制作

色糸のワンダー

『自然から色をもらおう』と布や毛糸を染めた経験をした3年生は、染めてできた色糸と色々な色の毛糸でひとり1台の木枠



を彩りました。それぞれの作品もとてもきれいでしたが、班の仲間と木枠と木枠を並べたり組

んだりして鑑賞しました。いろいろないい形をみつけていました。

皆の枠を重ねてみると糸の層がずっと奥まで続いて、不思議な世界に吸い込まれるように見えました。この美しさも3年生が自分たちで発見していました。この木枠が作品展示会ではまた違うオブジェに変身して、3年生の共同制作として展示されます。



5年生 共同制作

青写真

11月に行う予定の東京都写真美術館との交流授業にちなみ、グループで1枚の写真



日光で感光する布に、光と影のバランスをグループで相談しながら、おもいおmoiのモチーフを配置して焼き付けました。布に青く光と影が像となって浮かび上がってくると、5年生の驚きの声が聞かれました。乾燥させていた長い布の写真が中庭で風にはためいている景色はとても素敵でした。

この青写真の技法で制作したグループの布の写真と一人一枚の紙の写真が作品展示会に共同制作として展示されます。どんな展示になるか、どうぞ楽しみに。

アートフル・アクションと4年生の交流授業

さあ、旅に出よう！

新型コロナウイルス拡大の不安も出かけられない不満も越えて、図工なら夢の旅ができるだろうと4年生が展開した活動です。図工の時間に学校の花壇や門の周辺で見つけた旅の相棒と一緒に、まずは旅のイメージを広げました。

2学期にアートフル・アクションと『さあ、旅に出よう！』という交流授業で、旅に必要なグッズや乗り物などを制作しました。自分が表したいものに合わせて、竹や木材、スチレンや針金などの手強い材料も、アートフル・アクションの皆さんにアドバイスをもらいながら、どんどん加工していきました。



こうしてできた作品は、11月に屋外に皆で配置して、ひとつの「夢の旅の世界」を表現する予定です。

その「夢の旅の世界」は作品展示会の4年生の共同作品として紹介します。

日本折紙協会 森谷美紀子さんと1・2年生の交流授業 おりがみきょうしつ



10月13日(火)の2時間目は1年生、3時間目は2年生が体育館でおりがみに挑戦しました。教えてくださったのは日本折紙協会の森谷美紀子さんです。

秋をテーマに1年生はキノコと帽子をかぶったジャックオーランタン、2年生は小さな魔女・紅葉するはっぱ・キノコをそれぞれ教わりました。盛りだくさんでしたが皆上手に折れました。

できたおりがみの作品を黒い画用紙に貼って絵のようにして飾りました。飾られた廊下が楽しい空間になりました。



今後の交流授業の予定

★玉田多紀さん(造形作家)と6年生

10月26日(月)・11月9日(月)・11月16日(月)

★デフ・パペットシアター・ひとみと3年生

10月27日(火)

★東京都写真美術館と4年生

10月29日(水)

★東京都写真美術館と5年生

11月12日(木)・11月13日(金)

全校作品

かさなる つながる いろとかたち

透明シートは、最近では新型コロナウイルス感染対策のシールドとして使用されているのを多く見かけます。人と人を隔てるものという印象になってしまっていますが、南台小の皆のアートの中で、この透明シートも楽しくつながり合えるステキな作品に変えられるんじゃないかと挑戦しました。

大きな作品を広い空間でのびのび描く活動ができました。

透明シート

リレー式の制作

1年→4年→6年

2年→3年→5年

低学年が道を描き、そこに中学年が色を重ね、高学年がまちの絵に仕上げていくリレー式で制作しました。



低学年

白い道

低学年は何もない大きな透明のシートに、歩行道・車道・けもの道など「どんな道にしようかな」と考えながら、のびのびと線を描いていました。友だちの道とつながったり、道の種類によって描き方を変えたりとどんどんアイデアが広がっていました。

中学年・高学年へメッセージとともに作品を託しました。



中学年

カラフル タウン

中学年は低学年のメッセージを受けて、白い道が描かれた透明シートに、チームで相談しながらいろいろな色を重ねていきました。作品が一気にカラフルで楽しい作品になりました。

中学年は低学年へ返事を送り、作品はメッセージとともに高学年に託しました。

高学年

南台のまち

低学年・中学年からメッセージとともに託された作品に、高学年がまち(町・街)のイメージを広げて描き、全校作品を仕上げる予定です。

どんなまち(町・街)になるか楽しみです。

全校でリレー式に制作したこの全校作品は作品展示会のメイン作品として体育館に飾る予定です。